

西馬城地域づくり協議会だより

～元気 やるき みんなで育てよう 豊かな西馬城～

第 84 号 2022 年 3 月

発行：西馬城地域づくり協議会

事務局 TEL・FAX 25-6828

25ne3i@bma.biglobe.ne.jp

御許山の参拝登山者増加中！ 目立つ若い訪問者

最近、御許山に登る人が確実に増えています。正覚寺登山口の駐車スペースにはいつも何台かの車が停まっています。中には他県ナンバーの車も見られます。近年のパワースポットブームとコロナの影響で軽登山など野外活動を楽しもうという人が増えたことが理由だと考えられます。

2月11日（祝）、下山時の迷い防止のために進路案内看板を設置しました。下りの際に正覚寺方面への道を見過ごし西屋敷の方に下りてしまう人がいることから今回の作業になりました。30分程度の設置作業中にも10人ほどの参拝登山者に出会いました。目立ったのは若い人、特に女性が多いということ。中には一人で登られた登山愛好家の女性もいらっしゃいました。



看板設置中の御許山をこよなく愛する林田さん



準備が進むバイオトイレ、もうすぐ運用開始

竹工芸を学ぶ 元西馬城担当地域おこし協力隊の西澤さん

昨年3月まで西馬城担当の協力隊員だった西澤奈那さんは、西馬城の竹林整備に関わったことがきっかけで、現在、別府の県立竹工芸訓練センター（2年課程）に通っています。

西馬城の岩屋の竹林整備の折には、訓練センターの同級生数人と共に毎月、整備作業を応援してくれています。地域の人にも若い助っ人の姿に元気づけられています。



じんがつじ たかとりやま 西馬城の山 陣ヶ辻(鷹取山) 標高362m

大字下矢部と下拝田の境界にあり、鷹取山ともいう。陣ヶ辻西山麓の下拝田剣山には、戦国時代の明応8年(1499)に、大友氏が本陣を構えて大内方の佐田泰景らの守る妙見城を包圍攻撃した。また、天正6年(1579)には田原親貫の反乱軍が宇佐軍部にも侵攻している。合戦の際、落武者たちが立ち石に甲冑を着せ、その後ろに身を隠しつつ和尚山方面に退却したという話が伝えられている。

「宇佐の文化」第41号(宇佐の文化財を守る会)より



県道の下矢部橋(岩鼻)方面から望む陣ヶ辻(鷹取山)

以前は向川内から登れたそうですが、現在は道がわからなくなっているとのこと。ネットで見ると、和尚山方面からのルートがあるようです。

3月の行事

※1日~7日は「春季全国火災予防運動」『おうち時間 家族で点検 火の始末』

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|------------|-------------------|--------------|----------|---------------------------|----|
| | | 1 交通安全 街頭啓発 | 紙 2 | 3 ひな祭 | 4 中学校卒業式 | 5 |
| 6 | 7 | 8 県立高一次入試 | 9 県立高一次入試 | 10 | 11 東日本大震災の日 県立高合格発表 | 12 |
| 13 | ひ・P 14 | 15 | 16 | 17 | 18 彼岸入 小学校卒業式 | 19 |
| 20 | 21 春分の日 | 22 | 23 | 缶 24 彼岸明 | 25 修了式 | 26 |
| 27 | 不燃 28 | 29 | 30 | 31 | | |

